

2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2023年11月7日

上場会社名 ヘリオス テクノ ホールディング株式会社 上場取引所 東
コード番号 6927 URL <https://www.heliostec-hd.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 良久
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役社長室室長 兼 統括管理部部长 (氏名) 秋葉 泰 (TEL) 03-6264-9510
四半期報告書提出予定日 2023年11月7日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	3,415	△20.1	88	△83.0	84	△85.2	1,230	219.2
2023年3月期第2四半期	4,273	18.7	518	—	571	—	385	—

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 228百万円(△62.6%) 2023年3月期第2四半期 611百万円(682.0%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2024年3月期第2四半期	67	80	—	—
2023年3月期第2四半期	21	25	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第2四半期	17,732	15,100	85.2
2023年3月期	17,639	15,013	85.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 15,100百万円 2023年3月期 15,013百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	10,400	30.2	1,130	167.7	1,150	133.6	1,970	626.4	108.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年3月期2Q	22,806,900株	2023年3月期	22,806,900株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2024年3月期2Q	4,659,041株	2023年3月期	4,662,537株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期2Q	18,145,776株	2023年3月期2Q	18,137,207株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等について)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことで、経済活動は緩やかな回復傾向で推移しました。しかしながら、世界経済は依然として、ウクライナ情勢の長期化やエネルギー価格の高騰、原材料不足による供給面での制約、さらには円安やインフレ懸念の影響により、先行き不透明な状況で推移しました。

また、当社グループの主要マーケットである中国を中心としたアジア市場においても、中国における設備投資への意欲は慎重な姿勢がみられるなど、経済成長は一部で減速しており、先行き不透明な状況で推移しました。

このような経営環境のなか、当連結会計年度において当社グループの業績は下期偏重の傾向にあることから、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、前年同期と比べ8億58百万円（20.1%）減収の34億15百万円となり、営業利益は4億30百万円（83.0%）減の88百万円、経常利益は4億86百万円（85.2%）減の84百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億44百万円（219.2%）増の12億30百万円となりました。

なお、当社グループの政策保有株式の保有方針に基づき、保有資産の効率化及び財務体質の強化を目的として、当社連結子会社が有する投資有価証券を売却したことにより、当第2四半期連結累計期間において投資有価証券売却益（特別利益）16億53百万円を計上しております。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。各金額についてはセグメント間の内部取引を含んだ金額を記載しております。

① ランプ事業

ランプ事業につきましては、産業用ランプの主力製品である露光装置用光源ユニット用ランプの出荷が顧客の要望により、前倒納入できたことで当第2四半期連結累計期間は、計画を上回って推移しました。なお、開発中の産業用LED等につきましては、開発製品の評価期間が延びており、量産に向けた製品受注の獲得が遅れていることから、計画が未達であったことで低調に推移しました。引き続き積極的な営業展開と顧客ニーズに合わせた製品開発を進めるとともに、量産に対応した生産体制の確立、販路拡大に注力してまいります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間において、売上高は前年同期比24.3%増収の13億37百万円、セグメント利益は、1億98百万円（前年同期はセグメント損失10百万円）となりました。

② 製造装置事業

製造装置事業につきましては、当社グループの主力製品である配向膜印刷装置やインクジェット印刷装置、露光装置用光源ユニットの出荷・検収スケジュールが第3四半期連結会計期間以降に集中していることから、前年同期と比し実績は低調であるものの、露光装置用光源ユニットの一部が計画よりも早期に納入できたことなどにより、計画を上回って推移しました。

第3四半期連結会計期間以降の大型案件の出荷・検収においても計画通りに進められるよう、引き続き事業推進に注力してまいります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間において、売上高は前年同期比34.8%減収の20億87百万円、セグメント利益は、前年同期比86.2%減の1億4百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ13億29百万円増加し、143億59百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金が5億4百万円、仕掛品が7億84百万円、流動資産のその他に含まれる未収入金が1億42百万円増加した一方、流動資産のその他に含まれる未収還付法人税等が1億円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ12億36百万円減少し、33億72百万円となりました。その主な要因は、有形固定資産のその他（純額）に含まれるリース資産が48百万円、投資その他の資産のその他に含まれる敷金及び保証金が1億10百万円増加した一方、投資有価証券が14億32百万円減少したことによるものであります。

以上の結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ92百万円増加（0.5%増）し、177億32百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ3億74百万円増加し、23億82百万円となりました。その主な要因は、電子記録債務が1億12百万円、未払法人税等が5億15百万円増加した一方、短期借入金が1億円、契約負債が1億59百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ3億68百万円減少し、2億48百万円となりました。その主な要因は、固定負債のその他に含まれるリース債務が50百万円増加した一方、固定負債のその他に含まれる繰延税金負債4億14百万円減少したことによるものであります。

以上の結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ5百万円増加(0.2%増)し、26億31百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ87百万円増加(0.6%増)し、151億円となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益が12億30百万円があった一方、剰余金の配当が1億45百万円、その他有価証券評価差額金の減少が10億1百万円あったことによるものであります。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は、主に上述の資産及び負債の増加を受け、前連結会計年度末に比べ0.1ポイント増加し、85.2%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、7億13百万円の支出(前年同期は10億22百万円の収入)となりました。主な内訳は、税金等調整前四半期純利益17億38百万円、投資有価証券売却益16億53百万円、棚卸資産の増加額6億98百万円、仕入債務の増加額1億35百万円、契約負債の減少額1億59百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、14億65百万円の収入(前年同期は32百万円の支出)となりました。主な内訳は、有形固定資産の取得による支出77百万円、投資有価証券の売却による収入16億53百万円、その他に含まれる敷金及び保証金の差入による支出1億10百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、2億51百万円の支出(前年同期は1億58百万円の支出)となりました。主な内訳は、短期借入金の純減額1億円、配当金の支払額1億45百万円であります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間において、現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ5億4百万円増加し、87億13百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間の業績を勘案し、2023年6月21日に公表いたしました2024年3月期通期連結業績予想及び2023年5月8日に公表いたしました配当予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(2023年11月7日)公表の「2024年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想との差異、通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,208,538	8,713,156
受取手形、売掛金及び契約資産	1,940,591	2,006,548
電子記録債権	85,162	94,722
商品及び製品	143,521	81,522
仕掛品	1,601,368	2,385,666
原材料及び貯蔵品	755,054	730,797
前渡金	31,128	41,798
その他	268,362	307,740
貸倒引当金	△3,474	△2,120
流動資産合計	13,030,254	14,359,832
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	683,181	658,162
土地	722,733	722,733
その他（純額）	354,673	428,302
有形固定資産合計	1,760,588	1,809,198
無形固定資産		
その他	15,961	13,553
無形固定資産合計	15,961	13,553
投資その他の資産		
投資有価証券	2,786,913	1,354,310
その他	78,214	234,757
貸倒引当金	△32,493	△39,407
投資その他の資産合計	2,832,634	1,549,659
固定資産合計	4,609,184	3,372,410
資産合計	17,639,438	17,732,243

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	631,407	654,298
電子記録債務	22,761	135,080
短期借入金	100,000	—
1年内返済予定の長期借入金	107,752	107,197
未払法人税等	41,069	556,814
賞与引当金	179,309	139,104
製品保証引当金	11,263	10,836
工事損失引当金	36,124	40,247
契約負債	400,140	240,527
その他	478,980	498,769
流動負債合計	2,008,810	2,382,875
固定負債		
長期借入金	60,000	54,995
その他	557,094	193,651
固定負債合計	617,094	248,646
負債合計	2,625,905	2,631,521
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,133,177	2,133,177
資本剰余金	2,570,043	2,572,667
利益剰余金	9,691,058	10,776,168
自己株式	△1,167,377	△1,166,501
株主資本合計	13,226,902	14,315,511
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,786,631	785,211
その他の包括利益累計額合計	1,786,631	785,211
純資産合計	15,013,533	15,100,722
負債純資産合計	17,639,438	17,732,243

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	4,273,969	3,415,573
売上原価	2,520,236	2,165,663
売上総利益	1,753,732	1,249,909
販売費及び一般管理費	1,235,664	1,161,863
営業利益	518,068	88,045
営業外収益		
受取利息	10	1,507
受取配当金	15,900	25,100
為替差益	29,951	—
助成金収入	2,296	—
雑収入	7,804	6,069
営業外収益合計	55,962	32,677
営業外費用		
支払利息	1,300	1,251
為替差損	—	5,599
支払手数料	—	28,111
シンジケートローン手数料	1,089	—
雑損失	83	1,085
営業外費用合計	2,473	36,048
経常利益	571,557	84,675
特別利益		
固定資産売却益	—	28
投資有価証券売却益	—	1,653,641
特別利益合計	—	1,653,670
特別損失		
固定資産除却損	515	154
役員退職慰労金	36,681	—
特別損失合計	37,196	154
税金等調整前四半期純利益	534,361	1,738,191
法人税、住民税及び事業税	145,423	530,030
法人税等調整額	3,553	△22,102
法人税等合計	148,976	507,927
四半期純利益	385,384	1,230,264
親会社株主に帰属する四半期純利益	385,384	1,230,264

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	385,384	1,230,264
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	226,066	△1,001,419
その他の包括利益合計	226,066	△1,001,419
四半期包括利益	611,451	228,844
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	611,451	228,844
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	534,361	1,738,191
減価償却費	95,049	86,792
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14,748	△40,205
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△62	5,559
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△6,958	△427
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	—	4,123
受取利息及び受取配当金	△15,910	△26,607
助成金収入	△2,296	—
役員退職慰労金	36,681	—
支払利息	1,300	1,251
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△1,653,641
固定資産売却損益 (△は益)	—	△28
固定資産除却損	515	154
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	831,370	△82,430
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△396,201	△698,041
未収入金の増減額 (△は増加)	△12	△34,383
前渡金の増減額 (△は増加)	△60,120	△10,669
仕入債務の増減額 (△は減少)	△203,299	135,209
未払又は未収消費税等の増減額	△22,774	△97,937
未払金の増減額 (△は減少)	△8,184	7,155
契約負債の増減額 (△は減少)	506,829	△159,613
その他	△86,598	△5,622
小計	1,188,940	△831,174
利息及び配当金の受取額	15,910	26,607
利息の支払額	△1,406	△1,256
助成金の受取額	2,296	—
法人税等の支払額	△201,259	△40,525
法人税等の還付額	17,891	132,824
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,022,372	△713,524
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△32,254	△77,086
有形固定資産の売却による収入	—	100
無形固定資産の取得による支出	△528	△612
投資有価証券の売却による収入	—	1,653,641
その他	△121	△110,788
投資活動によるキャッシュ・フロー	△32,904	1,465,253
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△100,000
長期借入金の返済による支出	△13,142	△5,560
リース債務の返済による支出	△796	△1,143
配当金の支払額	△145,059	△145,154
財務活動によるキャッシュ・フロー	△158,998	△251,858
現金及び現金同等物に係る換算差額	15,482	4,747
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	845,952	504,618
現金及び現金同等物の期首残高	7,851,015	8,208,538
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,696,967	8,713,156

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ランプ事業	製造装置事業	計		
売上高					
日本	582,494	615,438	1,197,932	—	1,197,932
中国	293,916	1,681,450	1,975,366	—	1,975,366
アジア (中国を除く)	184,700	905,381	1,090,082	—	1,090,082
その他	9,516	1,071	10,587	—	10,587
顧客との契約から生じる収益	1,070,627	3,203,341	4,273,969	—	4,273,969
外部顧客への売上高	1,070,627	3,203,341	4,273,969	—	4,273,969
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,387	—	5,387	△5,387	—
計	1,076,015	3,203,341	4,279,356	△5,387	4,273,969
セグメント利益又は損失(△)	△10,900	757,584	746,683	△228,614	518,068

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△228,614千円は、各報告セグメントに配分していない
全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行って
おります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ランプ事業	製造装置事業	計		
売上高					
日本	659,990	389,804	1,049,794	—	1,049,794
中国	478,233	864,281	1,342,514	—	1,342,514
アジア (中国を除く)	182,988	830,755	1,013,743	—	1,013,743
その他	7,030	2,488	9,519	—	9,519
顧客との契約から生じる収益	1,328,242	2,087,330	3,415,573	—	3,415,573
外部顧客への売上高	1,328,242	2,087,330	3,415,573	—	3,415,573
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,141	—	9,141	△9,141	—
計	1,337,384	2,087,330	3,424,714	△9,141	3,415,573
セグメント利益	198,596	104,198	302,794	△214,748	88,045

(注) 1 セグメント利益の調整額△214,748千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用で
あります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。